

普通科 2 年次生 課題研究論文集

平成 2 9 年 1 2 月
岡山県立倉敷天城高等学校

巻頭言

校長 中塚多聞

普通科2年次生がこれまでの課題研究の成果をまとめた「普通科2年次生課題研究論文集」を刊行するに当たり、一言ご挨拶申し上げます。

本校は、平成17年度に文部科学省からスーパーサイエンスハイスクール（SSH）の指定を受けて以来、2期10年にわたって理数教育についてのカリキュラム開発や人材育成、国際性の育成の充実などに努めてまいりました。平成27年4月には新たに向こう5年間の3期目の指定を受け、これまでの取組の充実発展を図るとともに、課題研究を中心とし、学習評価などについての新たな研究開発に着手したところでございます。

普通科課題研究につきましては、SSH指定2期目では、指定1期目に培った理数科での課題研究のノウハウを活用し、2年次の「総合的な学習の時間」（火曜日の7限）を活用して実施しました。3期目では実施時期を早めて1年次からの取組とし、新たに学校設定教科「サイエンス」・科目「AFP研究」（週2単位時間連続）と「AFP実践」（金曜日の7限）を開設し、「科学的・統計的な課題解決学習」を1年団を中心として実施しています。

この論文集は、現2年次生が昨年度の1年間にわたって取り組んだ課題研究の成果をまとめたものです。今年度、総合的な学習の時間（火曜日の7限）を活用して、論文の完成度を高めてまいりましたが、まだまだ不十分なところも多々あろうかと思えます。ご高覧いただき、御指導・御助言をいただければ幸いと存じます。

最後になりましたが、本校SSH研究開発事業を推進するに当たりまして、日ごろから御指導・御助言をいただいております、文部科学省初等中等教育局教育課程課、同省科学技術・学術政策局人材政策課、国立研究開発法人科学技術振興機構、管理機関であります岡山県教育庁高校教育課、本校運営指導委員の皆様には厚く御礼申し上げます。